

# 2019-2020 ガバナー月信 GOVERNOR'S Monthly Letter

# 2



## 支笏湖氷濤まつり(千歳)



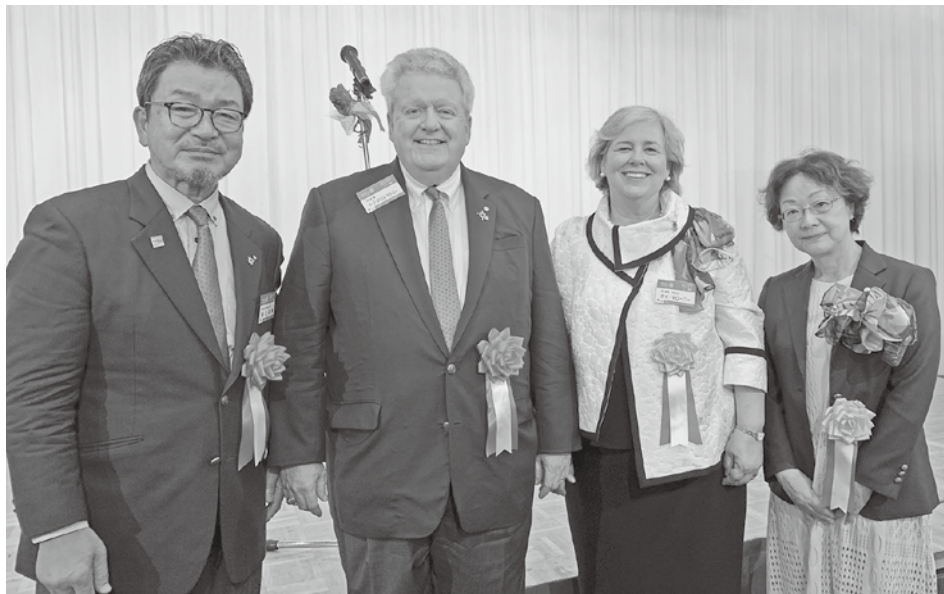
ロータリーは  
世界をつなぐ

国際ロータリー第2510地区 2019～2020年度ガバナー 福田 武男

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512  
E-mail : rid2510@pxva.ne.jp http://rid2510.org

## 2019-2020年度国際ロータリーのテーマ

# 「ロータリーは世界をつなぐ」



## 国際ロータリー第2510地区 2019-2020年度地区目標

—自分を見つめ直し、若者を支援し、ロータリーの未来を語ろう—

### 1. みんなで手をとり合ってクラブを強化しよう

- ① 既存会員の維持と、地域の職業分類を調査・活用して更なる会員増強を推進し、クラブ会員の後継者を含めた若者たちへ向けて「ロータリー衛星クラブ」の設立を推奨し、ロータリーを成長させる。
- ② 女性会員や40歳未満の会員の入会を特に推進し、RAC全国研修会に向けてRACの拡大・増強を支援する。
- ③ ロータリー理解推進のため「ガバナー月信」を充実させ、ホームページをアップグレードし、「世界を変える行動人」キャンペーンを促進し、広報活動を推進する。

### 2. ロータリー財団へ寄付推進し、フルに活用しよう

- ① ロータリー財団への寄付を推進すると共に、クラブでは本年度特別に使用できる分も含めてDDFを十分に活用し、グローバル補助金も視野に地域社会および海外でのプロジェクトが増加するよう支援する。
- ② 「世界ポリオデー」には、世界のポリオ撲滅でWHOなどと共にロータリーが果たしている役割を広く地域に伝えるよう各クラブに奨励する。
- ③ 財団への年次基金とポリオプラスへの寄付を増やしつつ、恒久基金においても2025年までに20億2500万ドルへ成長するよう支援していく。

### 3. ローターアクターなど若者や新会員を支援しよう

- ① クラブに入会して5年以内の会員を対象に「新会員交流会」を開催し、ロータリーへの理解を深めてもらう。
- ② 米山記念奨学会への寄付の増進を図ると共に、この制度が地区内すべてのクラブにより一層理解され、また奨学生が卒業日本との架け橋になれるように支援する。
- ③ クラブには「クラブ研修リーダー」の設置を奨励するとともに、積極的にロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) セミナーに参加してもらい、RLIセミナーがこれからの「ロータリーの学びの場」となるよう認識を広めていく。

## CONTENTS

●ガバナーメッセージ	1	●【オーストラリア森林火災とその余波への義捐金ご協力お願い】	12
●「私たちができる紛争予防・紛争解決」	4	●新会員のご紹介/訃報	13
●ガバナー公式訪問報告	5	●米山記念奨学会寄付・ロータリー財団寄付	14
●「令和元年台風19号義捐金」報告	6	●ハイライトよねやま	15
●ロータリーの本No.8	7	●ロータリーコーディネーターNEWS	16
●米山奨学生ご紹介	8	●地区カレンダー(2月・3月)/ロータリーレート	17
●ロータリーを学ぶNo.4わかりやすい「職業奉仕」を学ぼう!「決議23-34」について	9	●出席率・会員数(12月)	18
●恒久基金と大口寄付のお知らせとお願い		●職業奉仕小話/ポール・ハリス語録	19
第1地域 地区ガバナー、地区ガバナー・エレクト地区ロータリー財団委員長 各位	10	●クラブ活動 写真集(第6グループ 第8グループ)	

## 2月は平和構築と紛争解決月間

国際ロータリー第2510地区

2019—2020年度ガバナー **福田 武男**

(千歳RC)

会長・幹事の皆さま、2月に入ってようやく新年会などを乗り越えて、例年であればいつもの日常に戻る時期ではありますが、2020年度の始まりは世界中で大変なことになっております。

### オーストラリアの森林火災

昨年7月に発生したオーストラリアの森林火災は、コアラやカンガルーなどの有袋類やトカゲ、野鳥などオーストラリア固有の野生動物が犠牲になり、その被害は10億を超え、また33名もの死者を出しながら、6ヶ月を超えて未だに燃え続けております。

オーストラリアでは昨年、平均気温は平年を1.5度上回り過去最高となり、平均降水量は40%下回り過去最少になるなど、最も暑くて乾燥した1年となり、この異常気象が最大の原因とみられています。

また燃えるものがなくなっても「地中火災」となって木の根が木炭のような状態になって高温を維持したいへん危険な状態が続くということです。そして生き残った動物たちも、生息環境の悪化により飢えや天敵による影響を受け、絶滅が危惧されております。

オーストラリアの森林火災はシドニーの空を曇らせ、煙はニュージーランドまで達しているとのことですので。

### 被災地RI9685地区に支援を!

地区の青少年交換委員会では、長期にわたり交換留学でお世話になっている被災地のRI9685地区(NSW東オーストラリア)に対して消火活動の義捐金を送ることを決め、賛同頂けるクラブの皆さまに呼びかけることになりましたので、ご支援をよろしくお願い致します。

### 地球温暖化にブレーキを!

北半球ではカリフォルニアで、また南半球では

オーストラリアで、異常乾燥と高温で森林火災が毎年起こっておりますが、これからは益々激しくなっていくのではないかと、たいへん心配であります。収束の見通しが立たないオーストラリアの森林火災ですが、国中の人々が力を合わせ、かつてない非常事態を乗り越えようとしております。

昨年の日本の夏の猛暑や現在の暖冬にも関係していると言われている異常気象、何としても地球温暖化にストップをかけなければなりません。

### アメリカとイラン、一触即発

そして正月早々、アメリカとイランの対立が深まり、戦争が正に始まりそうな雰囲気の中で令和2年が始まりました。誰もがおよそ30年前の湾岸戦争を思い起こしたのではないのでしょうか。アメリカでは国内問題があるためか、その後、アメリカとイランの間での衝突は起きてないようですが、一触即発の状態が続いています。

どうしてこのような対立が起こるのか、自分の利益ばかり優先するのではなく相手のことも十分考える、即ちロータリアンが目指している「奉仕の理念」を持って行動するならば、世界の平和は必ず実現できる筈です。私たちロータリアンは更に「奉仕の理念」を地域に世界に広めていかなければならないと、改めて確信するところであります。

### ロータリー平和フェローシップ

ロータリー平和フェローシップは、ポール・ハリス没後50周年を記念し、平和づくりに貢献できる人材を育てるためのプログラムで、2002年にスタートしました。世界平和と紛争予防の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

ロータリー平和センターで学ぶ学生は平和フェローと呼ばれ奨学金が支給されます。毎年、世界中から選ばれる最高100名のフェローが、ロータリー平和センター提携大学で学びます。

現在は世界で6カ国、7つの大学に平和センターがありますが、2021年から新たにアフリカ東部のウガンダマケレレ大学でも平和センターとしてのプログラムがスタートすることになっております。日本では、ICU(国際基督教大学、RI2750、三鷹)にロータリー平和センターが設置されています。

ロータリー平和センターは、これまで平和構築の分野のキャリアを志す1200人以上の人材を輩出してきており、その多くは、国連や世界銀行といった国際機関や草の根のNGOでリーダーシップを発揮し、より平和な世界を築くために活躍しています。

地区内ロータリークラブには候補者の推薦をお願いしておりますが、たいへん難関であり我が地区からは未だ申請を行ったことはありません。

またこのプログラムへの寄付-DDF寄贈なども地区に要請されております。

### 職業倫理観の宣言

1月号の続きとして、ロータリアンの行動の指針とすべく、以下の3つの歴史的資料を再度掲載しておきます。

- (1) 「ロータリー倫理訓」はロータリーの初期のたいへん崇高な指針でした。第11条が余にも宗教的であるということで、現在は使われておりません。初期のロータリアンはこれを国家憲法の如く守り、ロータリアンの行動の指針としたということです。
- (2) 「大連宣言」はこの倫理訓を大連ロータリークラブの古澤丈作氏が邦訳したもので、素晴らしい名文です。しかし現代文ではありませんので、少し馴染まないかも知れません。
- (3) 「職業奉仕 四つの反省」はシンプルでたいへん使い易いのではないのでしょうか。

\*「決議23-34」によると、ロータリークラブは地域の職業人に対して職業倫理を宣言しなければならないことになっているのです。

\*何故なのでしょう？

1922年、国際ロータリーの形成時に、国際ロータリー細則第16条に、1915年の『ロータリー倫理訓』をもってロータリーの現行法則たるべきものと定める旨を規定されたことにより、全世界のロータリークラブに対して規範としての効力を持つようになったために個々のロータリークラブが宣言する必要がなかったのです。しかし、1980年の規定審議会において、このRI細則第16条が廃止されました。その結果、各クラブがそ

れぞれ自らの規範として職業倫理を宣言しなければならないことになりました。(深川純一PG、RI2680地区)

### ロータリアンの行動規範～歴史的資料

#### ロータリー倫理訓(道徳律)

1915年7月19～23日、サンフランシスコに於いて開催されたロータリークラブ国際連合会第6回年次大会にて採択

事業を営むにあたって心得とすべき規範には、我々共有の人間性に対する思いやり、という韻律がなければならぬ。事業上の取引、願望、交渉にあたっては常に社会の一員として、最高の義務感に思いをいたすことが先決である。事業上の如何なる立場に置かれても、如何なる責任を負わされても、私の感心事は、私が、その責任を果たし義務を遂行することによって、人類の理想と成果を、自分がそれに取り組む前より少しでも引き上げることが出来たかどうかにかかっている。

かかる観点よりして、ロータリー国際連合が、事業取引の道徳規範として提唱する基本原則は、以下に示す通りである。

- 第1. わが職業は価値あるものであり世に奉仕する絶好の機会が与えられていると考えるべきこと。
- 第2. わが身を修め、わが能率を向上し、わが奉仕を拡大すべきこと。そうすることによって最もよく奉仕するもの最も多く報いられるというロータリーの基本原則に対して忠実なることを立証すべきこと。
- 第3. われは実業人であり成功の野心を抱いていることを認める。同時に道徳を重んずる人間であり、最高の正義と道義に基づかざる成功はこれを欲するものではないと自覚すべきこと。
- 第4. わが商品、わがサービス、わが創意工夫を、利益を目的として他と交換するのは合法にして道徳に基づくとの信念をもつべきこと。ただしすべての当事者がこの交換によって利益を受けることを前提とする。
- 第5. わが職業の標準を向上させるため最上の努力をいたし、その結果わが業務の進め方は賢明にして利益をもたらすこの実例にならば幸福の道が開けることを同業者に悟らしむるよう実践すべきこと。
- 第6. わが競争者と同等ないしそれ以上の完全なサービスをなし得るような方法をもって業務を運

営すべきこと。もし疑わしい際には厳格な意味の責任義務を超えて一層のサービスを行うこと。

第7. 専門家あるいは実業人の最大の資産のひとつはその友人であることを理解すべきこと。そして友情を通じて得られたものこそ妥当なものであることを理解すべきである。

第8. ほんとうの友人は互いに強要するものではなく、利益のためにみだりに友人の信頼を用いることはロータリーの精神に一致せず道徳律を汚すものである。

第9. 他の人が行わないような不正の方法によって機会を利用して得た成功は合法的でなく道徳にも反する。また道徳的に疑わしいために他人の採らない機会に乗り得る成功などは欲しないこと。

第10. われは一般の人以上にロータリアンたる友人を拘束することはしない。ロータリーの原則は競争ではなく協力であるからである。党派心はロータリーのごとき制度においてはあってはならない。人格はロータリー内に限られるものではなく広く人類一般に深く根ざすものであることを確認し、すべての人や社会制度をこの高遠な理想に向かわしめるためにロータリーは存在するものである。

第11. 最後に「すべて人にせられんと思うことは人にもその通りせよ」という黄金律の普遍性を信じ、地上の天然資源に対してすべての人に均等な機会を与えられてこそ人類社会は最良の状態になる遠いことを主張するものである。

### 要 旨

**道徳律の真意** この道徳律は、人格の完成と自我保全の為の国家永続、という様なギリシャ的道徳観ではなく、ただ愛の精神より発するものである。即ちロータリアンはひたすら自我保全の権利を主張するものではなく、他人を滅ぼすよりは寧ろ他人に滅ぼされんことを選ぶのである。然るが故にこの道徳律は愛の精神を基盤にして構築された。

**道徳律の評価** この道徳律は、今の世にある保守派進歩派の論争、その何にも与するものではない。保守か進歩か、ただ単にその様な論争をして何になろう。この道徳律が求めるところのものは-価値-それがもたらす有用性ということなのだ。保守か進歩か、そんなこととは関わりなく、道徳律の有用ということが、これを起算した人々の意図なのである。この有用性によって道徳律は存在し、それある限りそ

の存在意識は失われない。—佐藤千寿 訳—

### 大 連 宣 言

第一 須らく事業の人たるに先立ちて道義の人たるべし。蓋し事業の経営に全力を傾倒するは因って世を益せんがためなり。故に吾人は道義を無視して所謂事業の成功を獲んとする者に与せず。

第二 成否を曰うに先立ちて退いて義務を尽くさむことを思い進んで奉仕を完うせんことを念う。自らを利するに先立ちて他を益せむことを願う。最も能く奉仕する者、最も多く満たされるべきことを吾人は疑わず。

第三 或いは特殊の関係を以て機会を壟断し或いは世人の潔しとせざるに乗じて巨利を博す、これ吾人の最も忌む所なり。吾人の精神に反してその信条を紊るは利のために義を失うより甚だしきは無し。

第四 義を以て集まり、信を以て結び、切磋し琢磨し相扶け相益す。これ吾人団結の本旨なり。然れども党を以て厚くすることなく他を以て拒むことなく私を以て党する者にあらざるなり。

第五 徒爾なる角逐と闘争とは世に行なわるべからず、協力を以て博愛平等の理想を実現せざるべからず、然り吾が同志はこの大義を世界に敷かむがために活躍す、吾がロータリーの崇高なる使命茲に在り、その存在の意義亦茲に存す。

—古澤 丈作—

### 職業奉仕 四つの反省

前原勝樹PG(RID2840、1968～69)

- 顧客に対して：  
最上の品質、最高のサービスを提供しているか常に正直と親切を旨としているか
- 従業員に対して：  
彼らの長所を充分認め、かつ買っているか安全で快適な職場を確保しているか苦情に対して公正な態度で対処しているか自ら誠実、正直、善意の手本を示しているか
- 競争者に対して：  
公正な態度で接しているかあなたは、行動をもって誠実を感銘させているか彼等とともに事業水準の高揚につとめているか
- 協力者に対して：  
公正でしかも友情にみちた関係を保っているかいつも支払いをよくしているか



## 「私たちのできる 紛争予防・紛争解決」

地区国際奉仕・VIT委員会

委員長 谷口正樹

(滝川IRC)

ここ最近、新聞およびテレビにおいてイランとアメリカの軍事的な行動が毎日報道されています。私たちの住んでいる日本の平和にあらためて感謝するところですが、しかし今も世界中のどこかで紛争があり、そしてそこに住む市民は家を追われ難民としているのも現状です。シリアの難民がEU諸国に難民として逃れ、そのことがEU諸国の難民問題を起し、ベネズエラの軍事政権に家を追われた市民が何百人も徒歩で中米諸国に逃れてそこで違法入国の問題を起し、ミャンマーのロヒンギャたちが非人道的に国を追われ国境近くの難民キャンプにおいて多くの病人を出している問題など、ちょっと振り返ると世界中紛争だらけです。紛争被害者の90%が一般市民であり、その半数が子供とされています。また世界で未成年の子供たち何十万人もが少年兵として紛争に巻き込まれています。

さて、2月は「平和と紛争予防・紛争解決月間」であります。これはロータリーが定める6つの重点分野であり、国際ロータリーが最も支援を必要とする人道支援の根幹となるところです。これは我々ロータリアンが直接紛争地域に行き問題を解決するには危険が多すぎます。まして我が国日本においては邦人保護に関する制度が全くありませんし、二次被害及び三次被害につながり問題を大きくするだけです。では我々ロータリアンはどうやって「平和と紛争予防・紛争解決」につなげていくのでしょうか？

それは、紛争になる前の争いの温床となる「貧困」「不平等」「民族対立」「教育機会の欠如」など、これらの問題を解決するプロジェクトを計画し、現地ロータリアンと友好を築き、奉仕活動を協働して行うことが、我々のできる「平和と紛争予防・紛争解

決」の手段と考えています。現在、第2510地区は約20年にわたりタイ東北部を中心とした貧困地域への奉仕活動とその地域のロータリアンたちと一緒にやっております。衛生的な水を供給する事業、貧困に直面している子供たちへの職業訓練事業、教育の機会を失った子供たちへの教育機会充実事業など様々な事業を展開しています。

長い期間この事業にかかわっていくと、地域に住む子供たちの変化が肌で感じられます。私が現地に初めて行ったとき、多くの子供たちが裸足でした。時間の経過とともに裸足の子供たちが靴を履くようになりました。しかしまだはいている靴下は穴だらけでした。それが今ではほとんどの子供たちが靴を履き、穴の開いていない靴下をはいて学校へ通っています。私たちの小さな活動が地域の政府を動かし、支援地域にある「ノンカイ県」においてはほぼ地域の学校全体に浄水器が設置されるようになってきました。回り道ではありますが、このことは先に述べている通り、紛争の温床となる「貧困」「不平等」に対して少しではありますが、解決につながっていくものと確信しています。

「平和と紛争予防・紛争解決」は確かに高いハードルではありますが、世界中に広がるロータリアンのネットワークを利用し、そしてロータリアンの友情を深めあってその地域の人々へ人道的支援を繰り返し行い、貧困・不平等・民族対立・教育機会の欠如を取り除き、その地域の人々が心にゆとりを待ち、自分以外の人を愛する気持ちを持ってもらうことが紛争を予防し、紛争の解決に繋がっていくものだと思います。ロータリーの基本である「友愛」を世界中に広めていくことが我々ロータリーのやるべき事ではないでしょうか？



## ガバナー公式訪問報告

紙面の都合ならびに原稿の到着日により掲載が前後する場合がございますので、ご了承ください。

## 苫小牧東ロータリークラブ

7/18 困

7月18日(木)、福田武男ガバナー、第12グループ橘勇治ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問が行われました。

10時からの会長・幹事懇談会では、苫小牧東RCの主な事業である「クリスマスドロップ作戦」「053(ゼロゴミ)活動」の紹介を中心にクラブの取り組みを説明させて頂きました。特に「クリスマスドロップ作戦」は、ガムサンライズRC、龍ヶ崎中央RCと3クラブ合同で取り組み、お互い友好クラブを締結し、社会奉仕・国際奉仕・親睦・友好クラブが備わったものです。福田ガバナーからは「素晴らしい取り組みですね」とのお言葉を頂きました。

11時からはクラブ協議会が開催され、各委員長から今年度の活動計画が発表され、福田ガバナーから講評を頂きました。

12時30分からの例会では、福田ガバナーの卓話が行われました。福田ガバナーの気さくなお人柄もあり、メンバー皆が卓話に聞き入っておりました。最後に、全員で記念写真を撮り終了しました。ご訪問を頂き、心より感謝申し上げます。



福田武男ガバナーを迎えての記念写真

## 登別ロータリークラブ

8/22 困

8月22日(木)、登別RCは23番目のガバナー公式訪問先として第2510地区福田武男ガバナー、第9グループ荒井孝亘ガバナー補佐、佐々木彰夫ガバナー補佐幹事をお迎えして開催いたしました。

登別市役所を訪れ、伊藤嘉規副市長に表敬訪問しました。伊藤副市長と懇談の中で福田ガバナーよりロータリークラブの世界的な活動内容や課題について説明され、特に奉仕や思いやりを持った『人づくり』が重要で各クラブと連携して、高校生や若い世代の社会人の育成に力を入れる必要性などのお話しを頂きました。その後、例会場の『ホテル平安』において、会長・幹事懇談会、クラブ協議会を行い、クラブ協議会では、福田ガバナーから会員増強の話をはじめ、補助金を活用してクラブを活性化する事、衛星クラブについて若い人たちにロータリーに参加してもらうために各クラブ単独でつくるのではなく、地区が中心となるクラブのもとで立ちあげる事で地区内でのロータリアンを育成していくのはいかがでしょうかのお話しを頂きました。

歓迎懇親会では遠藤秀雄パストガバナーによる乾杯のご発声の後、親睦を深めることが出来ました。



会長・幹事懇談会



福田ガバナーを迎えての記念写真

## 浦河ロータリークラブ

9/10 咫

9月10日(火)、福田武男ガバナーと第8グループ亀田浄ガバナー補佐をお迎えし、浦河ウエリントンホテルにてガバナー公式訪問が行われました。

10時からの会長・幹事懇談会では、当クラブの特徴や今後の活動予定を報告させて頂き、福田ガバナーからは当クラブのことだけでなく、地域柄グループ全体の事を踏まえ、衛星クラブ推奨の事も触れていました。

11時からのクラブ協議会では、各委員長が活動報告、今後の活動予定を発表後、福田ガバナーからの的確なアドバイスと総評を頂きました。

例会においては、福田ガバナーご自身のこれまでのロータリーの想いや、今までのガバナーとは違う視点でロータリーの理念等を述べられていました。改めてロータリーの意義を再認識させられる機会を得ることができ、大変有意義な例会となりました。

今後の公式訪問が無事終わられますよう会員一同感謝の気持ちを込めてお祈りいたします。



クラブ協議会



ガバナー公式訪問・例会後の記念写真

## 「令和元年台風19号義捐金」報告

地区内各クラブに募金のお願いを致しました2019年(令和元年)10月12日、日本に上陸した台風19号における義捐金について、既に直接義捐金をお振込されたクラブもございましたが、下記56クラブの他、札幌インナーホイールクラブを含め、総額2,101,139円を頂戴致しました。

被害状況に応じて第2530地区に1,000,000円、第2780地区に500,000円、第2790地区に601,139円をご送金致しましたのでご報告申し上げます。

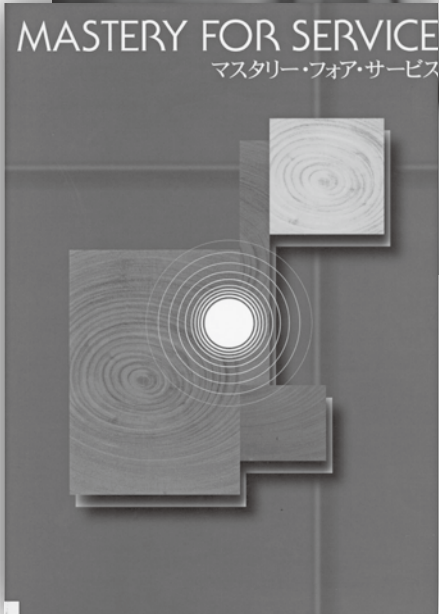
皆様の温かいご支援ありがとうございました。

深川RC、羽幌RC、留萌RC、赤平RC、芦別RC、滝川RC、江別RC、江別西RC、岩見沢RC、岩見沢東RC、栗沢RC、当別RC、札幌RC、札幌はまなすRC、札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌西RC、札幌西北RC、札幌手稲RC、札幌東RC、札幌清田RC、札幌幌南RC、札幌真駒内RC、札幌南RC、新札幌RC、小樽RC、小樽南RC、蘭越RC、千歳RC、恵庭RC、北広島RC、長沼RC、えりもRC、三石RC、様似RC、静内RC、伊達RC、室蘭RC、室蘭東RC、室蘭北RC、登別RC、函館RC、函館亀田RC、森RC、七飯RC、長万部RC、函館セントラルRC、江差RC、函館五稜郭RC、函館東RC、函館北RC、北斗RC、白老RC、苫小牧RC、苫小牧東RC、苫小牧北RC、札幌インナーホイールクラブ



## 『ロータリーの本』 No.8

## MASTERY FOR SERVICE



白石欣一 著  
(札幌手稲RC)

私の所属は札幌手稲RCですが、本著の著者である白石欽一氏は当クラブの大先輩の書籍となります。

ご存知の方も多いと思いますが、白石氏は札幌手稲RCのチャーターメンバーであり、1990-1991年度のガバナーを務めた方です。本著はその白石氏の半生を記したものです。

本のタイトルは「MASTERY FOR SERVICE マスターリー・フォア・サービス」で、日本語では「奉仕のための練達」と訳されています。白石氏が小学校から大学までを過ごした「関西学院」のモットーで、ロータリーにもその精神は通ずるということで、タイトルにしたそうです。「小学校から大学まで関西学院とは札幌手稲RCのロータリアンにしてははずいぶんハイカラな人だな」という印象でしたが、白石氏の父親が大きな漁業会社を経営していたようです。読み進めるとその漁業会社が、第二次世界大戦で北千島の事業所を全て失い、唯一残った留萌の事業所

に来たことが、白石氏と北海道との縁となりました。クラブの先輩という感覚でしたが、この世代の方は戦争を経験するなかで数奇な人生を歩まれていることを改めて感じました。

本著には現在もクラブに所属している方等の実名も出てくるため、刺激的な部分もありますが、リアリティもあり大変面白く読むことができます。本著によると白石氏がガバナーの指名を受けたのが、1989年1月とのことですが、これは平成元年ということになります。平成の時代となった当時の第2510地区のロータリークラブの空気もよくわかります。

元号も変わった今、平成の初頭というのは四半世紀以上前でもありますが、ついこの前ということにもなります。隔世の感があるのは、別稿でも触れた女性会員問題で、第2510地区でも白石年度で初めて6名の女性会員が入会されたようです。現在第2510地区では多くの女性会員が活躍されていて、時代の流れを感じます。別の意味で興味深かったのがメーキャップでの「早退防止運動」の件で、白石氏がガバナー補佐(当時は分区代理と呼称)に取り組んだそうです。大きな改善があったとのことですが、今も昔もこの問題は難しい問題のようです。

本著は自費出版ですが、メンバーの印刷会社の協力のもと大変立派な装丁の本となっています。ロータリーの地区の歴史を知ることのできる書籍ですので、ご興味のある方は是非ご一読いただければと思います。

地区文献資料室

委員長 石川 信行(札幌手稲RC)

## 2019-2020年度 米山奨学生ご紹介

### 「日本や日本語に興味！」

イヤス・シリヤ

(フィンランド)

北海道大学 (深川RC)

北海道大学で勉強しており、現代日本学プログラム4年のイヤス・シリヤです。出身はフィンランドのヘルシンキで、札幌には4年くらい住んでいます。フィンランドの大学で経済を勉強して大学を卒業してから、約9年間銀行で働きましたが、現在勉強しているプログラムがあるということを知って、日本へ来てもう一度大学に入学しました。

日本や日本語に興味を持つきっかけになったのは、漢字や書道です。フィンランドでの美術歴史の講座で草書体で書いた漢字を見ながら本当に誰がこのような文字を読めるのかなと思ったのです。少しあとで日本語の入門講座が開始しているところだということを知って日本語の勉強を始めました。

北海道大学での専攻は、日本の社会制度、つまり日本の社会や政治で、副専攻は日本の文化や歴史です。最も関心がある学問分野は言語学です。とりわけ社会言語学という分野に興味深く、これからより詳しく勉強しようと思います。社会言語学は、人が言語に社会の中で何をするか、言語をどのように使うか、言語についてどのように考えるかということを研究対象にしています。研究を続けるために、2020年に卒

業してから北海道大学大学院に進学したいと思います。大学院でアイヌ語の復興のために研究をする予定です。入学試験で成功できるかどうかについて少し心配していましたが、奨学金をいただいてから、勉強に集中できるので、とても助かります。

4年生だから、ほとんどの授業はもう終わっています。最後の5つを受けています。それに今は、卒業論文を書いています。論文のテーマは興味に合わせてアイヌ語の復興で、特にこれまでの様々な復興活動に踏まえてどのような復興機会があるかということについての研究をしています。卒業論文に関わる研究をサポートするために、今受けている授業の中で2つはアイヌ語についての授業で、さらに言語学、古代教会スラブ語やインド・ヨーロッパ祖語についての授業をとります。

自由なときには、ゆっくりとうちで時間を過ごすか、友達と遊びに行きます。趣味として木版画や市民農園の栽培をしています。それに、時々北海道フィンランド協会のイベントにも参加しています。言語に関することに興味があるので、アシスタントとしてフィンランド語の授業に参加しています。



米山記念奨学会・学友委員会

委員長 青木 貞康(札幌はまなすRC)

# わかりやすい「職業奉仕」を学ぼう！

## 「決議23-34」について



地区職業奉仕委員会 荒木俊和 (札幌幌南RC)  
委員

地区職業奉仕委員会から恒例の「職業奉仕クイズ」です。

今回は、ロータリーの基本理念を形成したとされる「決議 23-34」についてです。

以下の文章のうち、( )に当てはまる語句を答えて下さい。答えは下部にあります。気軽に取り組んで下さい。

問1 「決議 23-34」とは、(① )年にアメリカの(② )で行われた国際大会で決議されたものである。

問2 「決議 23-34」は、数多いロータリーの公式文献の中で(③ )の理想、(③ )の理念について定義した唯一のものである。

問3 「決議 23-34」は、ロータリーの哲学は(④ )哲学であることを示したものであり、行動を伴うものであることを示したものである。

問4 「決議 23-34」では、ロータリーの奉仕活動は、(⑤ )奉仕を原則としながらも、クラブの(⑥ )奉仕も認めている点が特徴である。

問5 「決議 23-34」が決議された背景には、ロータリー内部において、奉仕の心の形成を重視し、職業奉仕、個人単位の奉仕を訴える(⑦ )派と、奉仕活動の実践を重視し、社会奉仕、クラブ単位の奉仕を訴える(⑧ )派の対立があり、その調和を図る目的があった。

### ＜答え＞

- ①1923
- ②セントルイス
- ③奉仕
- ④実践
- ⑤個人
- ⑥団体
- ⑦理論
- ⑧実践



# 恒久基金と大口寄付のお知らせとお願い

第1地域 地区ガバナー、地区ガバナー・エレクト地区ロータリー財団委員長 各位

第1地域E/MGA

中谷 研一

(第2550地区)

日頃よりロータリー財団にご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

第1地域内14地区の皆様より、恒久基金並びに大口寄付に多大なご協力を頂きました。上半期の集計結果のご報告と財団本部の要請等につきご報告とご連絡を申し上げます。

## 1. 恒久基金及び大口寄付状況について

上半期、恒久基金(冠名基金を含む)及び大口寄付(一括10,000ドル以上)として、第1地域内9地区17名の皆様より総額\$535,500.01の多大なご支援を頂いております。ご支援を頂いた総額及びその内訳は下記の表の通りです。この中には、アーチ・クランフ・ソサイアティーに認証された会員2名、アーチ・クランフ・ソサイアティー会員で更なるレベルアップを目指されている会員1名、メジャードナーの会員でレベルアップされた会員8名が含まれております。また、下記の表には含まれませんが、令和2年1月31日現在、第1地域14地区で今回初めてメジャードナーに認証された会員が51名いらっしゃいます。多くの皆様にご多額のご支援を頂き心より感謝申し上げます。

地区名	各地区総額	年次基金	恒久基金	冠名基金	ポリオプラス	ロータリー平和センター
2500	\$ 100,000.01	\$ 1,000.00	\$ 20,000.00			\$ 79,000.10
2520	\$ 25,000.00					\$ 25,000.00
2530	\$ 25,000.00			\$ 25,000.00		
2550	\$ 140,000.00	\$ 10,000.00		\$ 125,000.00	\$ 5,000.00	
2560	\$ 10,000.00	\$ 10,000.00				
2570	\$ 49,000.00		\$ 24,000.00			\$ 25,000.00
2770	\$ 56,500.00	\$ 12,500.00	\$ 44,000.00			
2790	\$ 90,000.00	\$ 8,000.00	\$ 58,000.00		\$ 4,000.00	\$ 20,000.00
2830	\$ 10,000.00	\$ 10,000.00				
2840	\$ 30,000.00	\$ 18,000.00	\$ 12,000.00			
総額	\$ 535,500.01	\$ 69,500.00	\$ 158,000.00	\$ 150,000.00	\$ 9,000.00	\$ 149,000.10

(ポリオプラスは単独ではなく、年次基金や恒久基金等と合算され大口寄付となっています。また、ロータリー平和センターへのご支援5件の中に第2790地区の2件が含まれます)

さて、ロータリー財団は、設立100年を迎え新たな目標として、2025年までに恒久基金を総額2億2500万ドルに成長させるとしております。

特に、恒久基金はロータリー財団本体の基盤を強化し、更に運営益の一部を用いたロータリー財団プログラムを恒久的に支援する事ができます。また、恒久基金は、ロータリーの未来を支えるため、その基礎となる資産の維持増大が必要となっております。多くの皆様のご理解とご支援を宜しくお願い致します。

## 2. 地区内E/MGA(恒久基金/大口寄付アドバイザー)小委員会の設置について

ロータリー財団本部では、各地区ロータリー財団委員会構成にE/MGA小委員会の設置を要請しております。マイ・ロータリーによりますと、2020年1月29日付でE/MGA小委員会の設置の報告がされている地区は、14地区でわずか3地区のみです。次年度に向けてご準備がお忙しいことと思いますが、小委員会が未設置である地区の皆さんにおかれましては次年度小委員会の設置をお願い致します。

## 3. ポール・ハリス・ソサエティのブラック・タイ・パーティー開催について

第1地域ではRRFC羽部大仁様と共同で、ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)会員の皆さんと一堂に会し、今年度新たに入会された会員の皆様の認証や会員相互の親睦、ファンドレイジング等を目的にブラック・

タイ・パーティー開催を企画致しました。第1地域に限らず、第2～3地域の皆様を含め多くの皆様のご参加をお待ちしております。開催案内は後ほど各地区ガバナー事務所へ直接お送りいたします。地区内PHS会員の皆様のご参加をお待ちしております。尚、詳細はRRFC便り、財団NEWSをご参照ください。

#### 4. 次年度ロータリー財団の優先事項

本年1月20日にサンディエゴで開催された国際協議会で、K.R.ラビンドランロータリー財団管理委員長エレクトは、次年度の優先項目を次の様に述べております。

##### (1) ポリオ根絶

ロータリーとビル&メリンダ・ゲイツ財団は、1月22日、ポリオ根絶に年間1億5000万ドルを投入するための長期パートナーシップを継続することを発表しました。この提携の下、ロータリーは今後3年間、毎年5000万ドルを拠出することを目標に掲げ、ゲイツ財団がロータリーの拠出金に対して2倍額を上乗せすることとなりました。

##### (2) 恒久基金

2025年までに恒久基金を20億2500万ドルに成長させ、年次基金とポリオプラスへの寄付増加させることです。

次年度の総合的寄付目標は、4億1000万ドルです。その内訳は、

##### ① ポリオプラス：5000万ドル

ゲイツ財団からの2倍の上乗せにより1億5000万ドル

##### ② 年次基金：1億3500万ドル

全てのロータリアンがご自身の価値観を永続させ、後世のロータリアンのための活動資金を生み出す素晴らしい手段です。強固な恒久基金は、財団の財務の長期安定化を推進します。

##### ③ 恒久基金：8500万ドル(寄付と誓約を含む)

##### ④ 現金寄付：4000万ドル

##### (3) 補助金の測定可能なインパクトを高める

私たちは自分の充実感を満たすだけでなく、プロジェクトを生み出し、そのプロジェクトにより人々の生活を変えていかなければなりません。プロジェクトは人々の人生や命に関わる問題であることを理解しなければなりません。

最後に、ロータリー財団管理委員長エレクトは「財団は、ロータリー会員の財産であり、財団は人々の人生を変えるのです」と締めくくられております。

ロータリー財団は、常に皆さんとともにあります。地域社会や国際社会で、皆様のご支援を待ち望んでいる多くの人々の為、ロータリー財団を利用した活動の実践をお願い申し上げます。今後も、多くの皆様の更なるロータリー財団のご理解とご支援をお願い申し上げます。

追記：新型肺炎が世界規模で流行しています。中国の報道等によりますと、感染は湖北省を中心に増加し、現在中国全土に拡大しています。2月1日には、中国国内における感染の発症数が10,000人を超え、更に死亡者数も260名に達し増加の一途をたどっています。国際社会をみても中国以外の多くの国に感染者は拡大し、1月31日にはWHOから非常事態宣言が発表されました。

これを受け、米国、イタリア等でも非常事態宣言が発表され、我が国でも2月1日、1週間前倒して新型コロナウイルスによる感染症を「指定感染症(2類感染症)」とし新たな政令が施行されました。世界中で感染が拡大している中、世界中の研究機関及び研究者が懸命にその新型肺炎の原因を同定するため研究が続けられた結果、オーストラリアの研究機関が世界で初めてウイルスの分離に成功した。研究機関の報告によれば、新型肺炎の原因は新型コロナウイルスで2019-nCoVと命名されています。またその後、日本でも1月31日には、国立感染症研究所でウイルスの分離に成功しており、今後ワクチンや有効薬の開発が行われると思われます。問題は、今後この新型感染症がどの様に拡大するのか、逆に沈静化されていくのか心配なところです。現在日本国内での発症数は20名を超え増加傾向を認めています。今後この新型コロナウイルスの感染者数が更に増加する様であれば、4月以降日本でも「アウトブレイク」が、更に「パンデミック(世界規模の流行)」が非常に心配されます。また、世界中が新型コロナウイルス感染症に注目する中、2月1日中国政府から更に心配な発表がなされました。中国内陸部にある湖南省邵陽市の養鶏場で鳥インフルエンザ(H5N1)型の感染が確認されたとのこと。インフルエンザH5N1型は人への感染が知られており、新型コロナウイルス感染症同様今後の流行が非常に心配されます。

# 【オーストラリア森林火災とその余波への義捐金ご協力のお願い】

国際ロータリー第2510地区

ガバナー **福田 武男**

青少年交換委員会委員長 **望月 陽介**

(札幌西北RC)

第2510地区ロータリークラブ会長各位

日頃より青少年交換委員会活動のご支援とご協力を心より厚く御礼申し上げます。

当委員会は、世界各地よりロータリーの真髄であります奉仕の精神を根付かせるため、そして平和構築のための親善大使として青少年を迎えております。昨今はアメリカ合衆国、フィンランドそしてオーストラリアと交換事業を行っており、来日する海外の高校生たちの成長を見守り、また派遣する北海道の高校生たちの帰国したときの成長ぶりを見届けた後ROTEX活動へ参加などを通じ、未来のロータリアンとして活躍してくれることを期待し事業に励んでおります。

さて、報道などでご周知のことと思いますが、当地区と長期にわたり交換事業を推進しておりますオーストラリア(特に第9685地区、東オーストラリア)での森林火災、その後、火災を鎮火させた豪雨による甚大な被害に対して、当委員会では義捐金を送金することと決議いたしました。ロータリーの精神をもとに、御クラブのご理解を頂戴し、送金目標額AUD10,000(約750,000円)に到達するために何卒ご協力のほどをお願い申し上げる次第でございます。「ロータリーは世界をつなぐ」というテーマに則し、また今後も良き交換パートナー国であるオーストラリアと日本国の絆を深めるためにご理解・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、皆様からの義捐金は、当地区より第9685地区に送金し、同地区を通じて復興への支援として充当させますこととお約束いたします。

最後になりますが、一刻も早く復興に役立ちたいという思いから、義捐金送金の締切日を令和2年3月末日とさせていただきます。

何卒宜しくお願い致します。

<義捐金振込先>

金融機関：北央信用組合 有明支店

口座番号：普通 2064778

口座名：RID2510オーストラリア森林火災  
義援金窓口 事務局 西村英晃

## RID9685周辺被害図



Mapは <https://www.vox.com/> より抜粋

## 新会員のご紹介

(敬称略)

## 第1グループ



留萌RC  
**田中美智子**  
1月2日入会  
各種商品卸売業

## 第2グループ



滝川RC  
**神部志乃信**  
1月9日入会  
不動産業

## 第7グループ



千歳RC  
**石川 重雄**  
12月12日入会  
地方銀行



恵庭RC  
**日下 豊**  
1月8日入会  
石油販売業

## 第12グループ



苫小牧RC  
**上田 浩司**  
1月10日入会  
司法書士

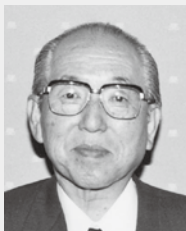
## 訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに心からご冥福をお祈り致します



第2グループ 砂川RC  
**曾我 悦工 さん** 2019年12月28日ご逝去 (享年81歳)

【ロータリー歴】 2003年7月2日 入会  
2016-2017年度 クラブ会長  
ポール・ハリス・フェロー  
【表 彰】 米山功労者



第9グループ 室蘭東RC  
**天谷 富雄 さん** 2019年11月8日ご逝去 (享年86歳)

【ロータリー歴】 1977年1月 入会  
1986-1987年 幹事  
1989-1990年 クラブ会長  
ポール・ハリス・フェロー  
【表 彰】 米山功労者(2回)

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

滝川RC	中垣 陽一	会員	(12回)	12月23日	札幌幌南RC	森 正志	会員	(3回)	12月26日
滝川RC	神部 洋史	会員	(17回)	12月23日	札幌南RC	山谷 英一	会員	(2回)	12月27日
滝川RC	入井 浩樹	会員	(1回)	12月23日	小樽RC	伊藤 保夫	会員	(1回)	12月23日
滝川RC	小嶋 俊明	会員	(1回)	12月23日	小樽RC	松倉 弘	会員	(2回)	12月23日
滝川RC	竹田 行宏	会員	(2回)	12月23日	小樽RC	渋谷 繁男	会員	(2回)	12月23日
岩見沢RC	江本 勝典	会員	(10回)	12月12日	小樽RC	泉 侑	会員	(4回)	12月23日
岩見沢RC	西方 洋昭	会員	(1回)	12月12日	小樽南RC	紺谷 茂夫	会員	(1回)	12月 5日
岩見沢RC	柿本 武恒	会員	(2回)	12月12日	小樽南RC	阿部 誠	会員	(1回)	12月 5日
岩見沢RC	山根 良隆	会員	(2回)	12月12日	小樽南RC	白石 亨一	会員	(2回)	12月 5日
岩見沢RC	渡辺 劭	会員	(2回)	12月12日	千歳RC	福田 武男	会員	(18回)	12月27日
岩見沢RC	山口 順市	会員	(2回)	12月12日	千歳RC	喜多 康裕	会員	(1回)	12月27日
岩見沢RC	中塚 力	会員	(4回)	12月12日	室蘭東RC	奈良 泰哉	会員	(1回)	12月26日
岩見沢RC	向田 甚市	会員	(5回)	12月12日	室蘭東RC	井上 幸司	会員	(1回)	12月26日
岩見沢RC	北市 宗三	会員	(5回)	12月12日	室蘭東RC	上田 康郎	会員	(2回)	12月26日
栗沢RC	中田 信広	会員	(1回)	12月20日	室蘭東RC	富田 孝夫	会員	(5回)	12月26日
栗沢RC	井形 昇	会員	(9回)	12月20日	函館RC	日下部博久	会員	(2回)	12月 5日
札幌東RC	吉山 八郎	会員	(10回)	12月27日	函館セントラルRC	伊藤 道雄	会員	(15回)	12月11日
札幌東RC	斉藤 博之	会員	(1回)	12月27日	函館セントラルRC	鍋谷 操子	会員	(17回)	12月11日
札幌東RC	斉藤 雅文	会員	(1回)	12月27日	函館セントラルRC	林 信平	会員	(1回)	12月11日
札幌東RC	酒井 純	会員	(1回)	12月27日	函館セントラルRC	南 茂樹	会員	(2回)	12月11日
札幌東RC	清水 哲	会員	(1回)	12月27日					
札幌東RC	氏家 界平	会員	(1回)	12月27日	<b>米山功労クラブ</b>				
札幌東RC	和田 雅博	会員	(1回)	12月27日	滝川RC			(35回)	12月23日
札幌東RC	若原 秀明	会員	(1回)	12月27日	岩見沢RC			(37回)	12月12日
札幌東RC	出倉 恵隆	会員	(2回)	12月27日	栗沢RC			(7回)	12月20日
札幌東RC	川幡 宏一	会員	(4回)	12月27日	札幌東RC			(59回)	12月27日
札幌幌南RC	酒井 正	会員	(1回)	12月26日	小樽RC			(14回)	12月23日
札幌幌南RC	酒井 大作	会員	(2回)	12月26日	函館セントラルRC			(6回)	12月11日
札幌幌南RC	柳 孝一	会員	(2回)	12月26日					

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

メジャードナー

函館五稜郭RC 大日向豊吉 会員 (レベル1) 12月 6日

ベネファクター

千歳RC 福田 武男 会員 12月27日  
小樽南RC 鳥井 健次 会員 12月25日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

滝川RC 竹田 行宏 会員 (1回) 12月24日  
滝川RC 深澤 和範 会員 (2回) 12月24日  
岩見沢RC 山崎 康行 会員 (1回) 12月13日  
栗沢RC 岩田 隆 会員 (2回) 12月20日  
札幌RC 宮田 昌利 会員 (2回) 12月27日  
札幌モーニングRC 齋藤 貴之 会員 (1回) 12月24日  
札幌モーニングRC 露木 茂 会員 (1回) 12月24日  
札幌モーニングRC 紫藤 正行 会員 (2回) 12月24日  
札幌東RC 和田 一仁 会員 (2回) 12月25日  
札幌東RC 高橋 徹 会員 (7回) 12月27日  
札幌東RC 柳 孝一 会員 (2回) 12月26日  
札幌南RC 田尾 大樹 会員 (1回) 12月27日  
札幌南RC 伊藤 清 会員 (2回) 12月27日  
札幌南RC 平 昌夫 会員 (5回) 12月27日  
札幌南RC 小林 昌志 会員 (7回) 12月27日  
千歳RC 藤川 俊一 会員 (2回) 12月27日  
千歳RC 今野 良紀 会員 (2回) 12月27日  
千歳RC 武石 忠俊 会員 (2回) 12月27日  
千歳RC 村田 研一 会員 (3回) 12月27日  
千歳RC 福田 裕子 会員 (5回) 12月27日  
函館RC 森川 順治 会員 (6回) 12月 9日  
函館セントラルRC 南 茂樹 会員 (7回) 12月19日

函館五稜郭RC 後藤 広隆 会員 (1回) 12月 6日  
函館五稜郭RC 猩々谷勝文 会員 (1回) 12月 6日  
函館五稜郭RC 濱中 公也 会員 (2回) 12月 6日  
函館五稜郭RC 窪田 良弘 会員 (2回) 12月 6日  
函館五稜郭RC 能戸 彰 会員 (2回) 12月 6日  
函館五稜郭RC 岡田 恒男 会員 (2回) 12月 6日  
函館五稜郭RC 横岡 孝一 会員 (4回) 12月 6日  
函館五稜郭RC 大日向豊吉 会員 (8回) 12月 6日

ポール・ハリス・フェロー

栗沢RC 西島 義孝 会員 12月20日  
札幌モーニングRC 真鍋 康利 会員 12月24日  
手稲RC 高張 秀人 会員 12月19日  
札幌東RC 菅野 龍雄 会員 12月27日  
札幌東RC 木村 輝美 会員 12月27日  
札幌東RC 齊藤 博之 会員 12月27日  
札幌東RC 齋藤 雅之 会員 12月27日  
札幌東RC 佐々木泰男 会員 12月27日  
札幌東RC 米澤 佳晃 会員 12月27日  
札幌幌南RC 樋坂 修 会員 12月26日  
札幌幌南RC 高橋 和彦 会員 12月26日  
余市RC 藤田 功 会員 12月24日  
千歳RC 伊藤 一三 会員 12月27日  
千歳RC 喜多 康裕 会員 12月27日  
恵庭RC 大川 武志 会員 12月16日  
室蘭北RC 菅原 正明 会員 12月27日  
函館セントラルRC 池田 もと 会員 12月19日  
函館五稜郭RC 工藤 保雄 会員 12月 6日  
函館五稜郭RC 高橋 信二 会員 12月 6日





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

# ハイライトよねやま

Vol. 238

2020年1月14日  
発行

## 1. 第4代よねやま親善大使を募集



ロータリー米山記念奨学会では、第4代よねやま親善大使を募集しています。「よねやま親善大使」には2013年からこれまでに計8人の大使が任命され、日本全国のロータリー地区大会・セミナー・例会などで米山学友の代表としてスピーチすることにより、当事業への理解を広める活動をしています。日本国内在住の米山学友（現役奨学生を除く）で、スピーチが得意な方、ロータリー

活動に熱意のある方の応募をお待ちしています。任期は2020年7月からの2年間です。応募締切は、2月19日（当会必着）です。詳しくは、当会ホームページの「News & Topics」>「重要なお知らせ」をご覧ください。お知り合いの学友で適任の方がいれば、ぜひご推薦ください！（学友本人からの応募が必要です）



## 2. 海外応募者対象奨学金申し込み状況

7年間の試行を経て、2019学年度から正規プログラムとなった海外応募者対象奨学金は、日本での留学先を決定している外国人が海外から直接応募できる渡日前予約型奨学金です。在日留学生からの選考ではないため、留学生の国籍や人材の多様化が期待されます。

2020学年度の募集には、12月15日の締切までに世界35の国・地域から168件の申し込みがあり、無資格者を除く有効申込数は101件（複数校を併願している者の重複を含む）とな

りました。有資格者の出身国・地域はインドネシア、ベトナムが多く、ロータリー地区別では34地区中29地区に申し込みがあり、最多は第2760地区（17件）、次いで第2510地区と第2580地区（各12件）となっています。今月6日から地区へ応募書類を郵送しており、今後、地区選考委員会による書類選考（地区によってはSkype等による面接あり）を経て合格者が決定します。

## 3. 寄付金速報 — 前年度に比べてやや減少 —

12月までの寄付金は前年同期に比べて1.6%減（普通寄付金:0.2%増、特別寄付金:2.2%減）となりました。約1,400万円の減少ではありますが、皆さまからのご寄付に心より感謝申し上げます。「2019年度 下期普通金寄付のお願い」を当会から直接、またガバナー事務所を通じて全クラブへご案内しています（既に下期分の寄付を送金いただいたクラブにも自動配信されます、何卒ご了承ください）。普通寄付金は当事業の重要な安定財源であり、また、国内

全クラブから普通寄付の確約を得て財団法人の認可がおりたという経緯もあり、全クラブへお願いしております。2020年も引き続きご支援賜りますよう、よろしく願いいたします。

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

Rotary  
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター 2020年2月号  
**NEWS**

発行：Region 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター

今回はロータリー財団の補助金を活用した公共イメージと認知度の向上例を紹介します。

当2600地区の松本市は三つの「ガク都」をうたっています。優先順位はありませんが一つは市内から身近に見える北アルプスの雄大な山々の玄関口としての「岳都」、二つ目は信州大学や松本大学などのキャンパスがある街としての「学都」、そして三つ目は国際的な音楽祭「セイジ・オザワ松本フェスティバル」やバイオリンなど弦楽器の指導法「スズキ・メソッド」発祥の地でもある街としての「楽都」です。

そこで当地区で最も歴史のある松本ロータリークラブは公共イメージと認知度の向上と「楽都」としてのPRを願ってユニーク且つ大変意義のある取り組みをしました。

NHKテレビに『駅ピアノ、空港ピアノ』という番組があります。駅や空港など多くの人々が行きかうスペースにピアノを置いて誰でも自由に弾く事が出来るというものです。

そんな公共の場にピアノを置く「ストリートピアノ」が欧米で広がりを見せている事から松本の玄関口で楽しくピアノを弾いてもらい音楽が溢れる空間を創りだそうと願い松本ロータリークラブの直前会長、折井正明さんを中心に財団補助金とクラブの支援でピアノを購入「楽都まつもと夢ピアノ」と名付けJR松本駅自由通路に設置しました。お披露目コンサートには駅の利用者など100名近くが集まり長野市出身でワルシャワ在住のピアニスト山本貴志さんがショパンの2曲を演奏したり小学校5年生がジャズを演奏し聴衆を楽しませてくれました。ピアノの脇には私達ロータリアンの誇りのシンボルであるロータリーエンブレムが大きく入ったスマートなアクリル板が置かれロータリークラブがこのピアノを設置した事を人々に伝え公共イメージと認知度の向上に大いに役立っています。この奉仕活動はテレビや新聞で大きく取り上げられましたが一か月半後にも新聞で一面カラーで再度報道されました。そして嬉しいことにこのピアノの調律師が松本ロータリークラブに入会するという事もあり、やはり公共イメージと認知度の向上が会員増強の為にも不可欠だと改めて実感しました。日本中の多くの駅や空港などでロータリークラブが設置したピアノが多くの人々の心を和ませ結果としてロータリーの公共イメージと認知度の向上になり更に会員増強に繋がるならば夢の様な素晴らしい事ではないでしょうか。

第2地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 原 拓男 (佐久RC)

## 地区カレンダー（2月・3月）

2月 平和と紛争予防／紛争解決月間	
1 (土)	第4回学友交流会・帰国報告会(札幌)
2 (日)	第9グループIM (室蘭)
3 (月)	
4 (火)	
5 (水)	
6 (木)	
7 (金)	札幌ライラックRC1周年記念例会
8 (土)	小樽南RC創立60周年記念式典
9 (日)	
10(月)	
11(火)	建国記念の日
12(水)	
13(木)	
14(金)	
15(土)	地区チーム研修セミナー (札幌)
16(日)	
17(月)	
18(火)	
19(水)	
20(木)	
21(金)	
22(土)	第12グループIM (苫小牧)・苫小牧北RC創立50周年記念式典 (苫小牧)
23(日)	天皇誕生日
	第8グループIM (三石)・三石RC創立50周年記念式典 (三石)
24(月)	振替休日
25(火)	
26(水)	
27(木)	
28(金)	
29(土)	第4回ガバナー補佐会議 (札幌)

3月 水と衛生月間	
1 (日)	
2 (月)	
3 (火)	
4 (水)	
5 (木)	
6 (金)	
7 (土)	2020-21年度会長エレクト研修セミナー (札幌)
8 (日)	地区財団セミナー・米山セミナー (札幌)
9 (月)	
10(火)	
11(水)	
12(木)	
13(金)	
14(土)	第2グループIM (赤平)・赤平RC創立60周年記念式典 (赤平)
15(日)	RLIセミナー パートI
16(月)	
17(火)	
18(水)	
19(木)	
20(金)	春分の日
21(土)	第4・5グループIM (札幌)
22(日)	
23(月)	
24(火)	
25(水)	
26(木)	
27(金)	
28(土)	第10・11グループIM (函館)
29(日)	
30(月)	
31(火)	

# 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2019.12.31	増減	内女性	
1	深 川	4	31	33	2	1	83.65
	羽 幌	3	43	43	0	2	66.67
	妹背牛	3	6	7	1	0	76.19
	留 萌	3	29	31	2	3	71.22
	小 計		109	114	5	6	74.43
2	赤 平	4	24	24	0	2	67.05
	芦 別	3	30	29	-1	2	65.26
	砂 川	3	40	41	1	1	95.76
	滝 川	3	92	97	5	4	71.00
	小 計		186	191	5	9	74.77
3	美 唄	3	26	24	-2	0	90.83
	江 別	3	34	38	4	1	90.74
	江 別 西	4	35	35	0	4	89.20
	岩 見 沢	3	87	94	7	0	90.23
	岩見沢東	3	17	15	-2	2	89.44
	栗 沢	3	18	18	0	1	91.90
	栗 山	3	27	26	-1	5	79.48
	当 別	3	29	29	0	0	85.06
	小 計		273	279	6	13	88.36
4	札 幌	4	127	135	8	2	91.01
	札幌はまなす	3	18	17	-1	2	82.35
	札 幌 北	3	45	47	2	5	78.18
	札幌モーニング	3	31	36	5	0	79.02
	札 幌 西	4	50	50	0	9	74.55
	札幌西北	3	33	31	-2	3	84.60
	札幌手稲	3	40	38	-2	4	91.89
	小 計		344	354	10	25	83.09
5	札 幌 東	4	121	119	-2	0	93.84
	札幌清田	3	12	11	-1	3	94.44
	札幌幌南	3	56	57	1	2	95.15
	札幌真駒内	4	24	24	0	6	100.00
	札 幌 南	3	92	92	0	2	97.25
	札幌大通公園	2	13	13	0	3	73.07
	札幌ライラック	2	19	18	-1	7	68.00
	新 札 幌	3	29	28	-1	5	85.89
小 計		366	362	-4	28	88.46	
6	岩 内	3	20	24	4	0	84.72
	倶 知 安	3	34	34	0	3	67.40
	小 樽	4	74	77	3	6	86.66
	小樽南	3	64	65	1	4	80.80
	小樽銭函	3	22	22	0	1	80.00
	蘭 越	4	8	8	0	0	93.80
	余 市	3	42	42	0	4	82.30
小 計		264	272	8	18	82.24	

12 月 出 席 率 ・ 増 減 数	クラブ数	70クラブ
	期首会員数	2,584人
	当月末会員数(女性)	2,631人(175人)
	増加会員数	47人
	当月平均出席率	81.09%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2019.12.31	増減	内女性	
7	千 歳	3	74	78	4	11	88.00
	千歳セントラル	3	42	43	1	9	79.84
	恵 庭	3	52	48	-4	3	89.14
	北 広 島	2	15	15	0	0	82.15
	長 沼	3	17	17	0	3	81.00
	由 仁	2	8	8	0	1	75.00
	小 計		208	209	1	27	82.52
8	え り も	2	20	20	0	1	95.00
	三 石	4	12	12	0	0	77.50
	様 似	3	16	16	0	1	73.96
	静 内	3	69	69	0	4	89.00
	浦 河	3	27	29	2	3	75.86
	小 計		144	146	2	9	82.26
	9	伊 達	3	63	66	3	2
室 蘭		3	28	32	4	2	63.63
室 蘭 東		3	35	34	-1	3	77.10
室 蘭 北		4	49	49	0	2	82.09
登 別		3	26	29	3	1	75.86
洞 爺 湖		2	11	11	0	0	86.30
小 計			212	221	9	10	77.93
10	函 館	3	76	81	5	2	76.34
	函館亀田	4	37	38	1	4	74.34
	森	3	35	33	-2	0	88.00
	七 飯	3	12	13	1	0	66.70
	長 万 部	2	10	10	0	0	60.00
	函館セントラル	4	26	26	0	2	76.85
	小 計		196	201	5	8	73.71
11	江 差	2	10	11	1	1	63.64
	函館五稜郭	3	54	54	0	0	80.13
	函 館 東	4	42	40	-2	8	75.77
	函 館 北	3	19	18	-1	0	85.97
	北 斗	4	12	12	0	0	60.80
	小 計		137	135	-2	9	73.26
12	白 老	4	30	33	3	3	56.00
	苦小牧	3	60	60	0	3	82.65
	苦小牧東	4	27	27	0	5	93.27
	苦小牧北	4	28	27	-1	2	93.27
	小 計		145	147	2	13	81.30
合 計		2,584	2,631	47	175	81.09	

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数13名(内女性会員0名)を含む

## 職業奉仕小話

### 「買ってくれなかった客を他の店に…」

神戸のロータリアン徳岡英氏のテーブルスピーチの中にこんな話があった。

或る紳士が某百貨店へ買い物に行って色々見つくり、又店員にも尋ねてみたがどうしてもその意に沿うような品がない、其の時その店員が「私の方には貴方のお気に入るような品はありません。ここから少し先のA店に行ってご覧なさい、その店ならば貴方のお望みに近い品があるでしょう。そちらへ行かれたら良い買い物ができると思います」と親切にA店を教えた。

ところがその側でこれを聞いていた支配人が、あんないい客を逃したというので大変に怒った。けれどもその老店員は頑としてその所信を曲げなかった。

しかしこうした店員の接客の態度はその百貨店を親切な買いやすい店として、その後次第に繁盛していった。買ってくれなかった客に如何にサービスをするかということは、非常に難しいことであるが、実はとても大切なことなのである。



## ポール・ハリス語録 No.8

ロータリーの中にあるもの、それは善行だけではありません。

善行というのは、その下に隠された何ものかが外に姿を現したに過ぎないのです。ロータリーの沢山の善行のかげには、目に見えない力が働いているのです。それは善意の力です。この世界で最も強い力の中には、目に見えないものもあります。私たちの呼吸する空気にせよ、目には見えませんが、私たちの生命を支えてくれているのです。ロータリーの沢山の善行の陰にも、目には見えない力が働いているのです。それは善意の力であり、その善意の力によってロータリーは存在しているのです。

My Road to Rotary



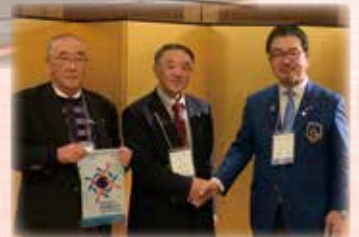
ロータリーは  
世界をつなぐ



第6グループ  
余市ロータリークラブ



第8グループ  
えりもロータリークラブ



第8グループ  
三石ロータリークラブ



第8グループ  
様似ロータリークラブ



第8グループ  
静内ロータリークラブ



第8グループ  
浦河ロータリークラブ

